

大磨大社授阿教秀助氏

本任案成立ノ動機ハ口々、過激思想ヲ起因スルモ
國體ノ異ニ人民ノ聰明ナルヲ知ルニ恐ルニ由ラストシ
且ツ口々、過激汎サテ特殊ノ地域ニ限ラズ国民ノ
土地ニ對テ執着心ノ強キヲ憂フゲ土地ノ公共制、如
キハ容易ニ月年ニ事リ得ズト説キ日本文明ノ精華
アリテ官潮ニテ思想界ノ其面目ニ進ミソアル際
思恐ノ力上為展ニ對シ有害無益ノ注意ヲ出ワトシハ
反對ナリトテ本案通過ニ至モ政府ノ期待スルガ如キ
效果ノ斷ラズ事ナリト云フ謂フ、

5、代議士永井柳右郎氏

本案が現在ノ儘ヲ通過セシメば今後ノ會合ノ如キモ
閉クモラ得ザルニ至ラント謂ヒ、思想ノ活動カ無限
ニ且ツ靈妙ニ飛躍スルモノナル所以ヲ各種文化ニ種々
精究シ例證シルニテ、キルワーノ殺サルトモ其方ニ
其方、ルーツルルソリノ出ツルヲ説キ思想ハ生ズルニ
原因アリテ生ル、モノコレヲ其ノ原因ヲ除カス徒ラニ
人ノ力ヲ抑壓セトスルガ如キハ其除根レリトシ為
若思恐ノ存スルニヨリテ社會ノ進化アリトテ日本政府及
ビ立法府が少數特權階級ノ基礎ニ立テ大多數ノ
人民が其ノ支配下ニ見現狀ヲ求ムニ改革ヲ要求スル
若思、思想全端ノ自由ヲ壓迫スルハ却テ政府
ヲ直接行動ヲ強フルモノニテ若思、道ヲ塞グニテ